



大 冬の子ども読書推進事業『ぬいぐるみのおとまり会』 好きなぬいぐるみたちがお泊まり！

2月17日、厚岸情報館で、冬の子ども読書推進事業『ぬいぐるみのおとまり会』が開催されました。

工作会では、ぬいぐるみのプロフィールカードなどを作り、おはなし会では、絵本と紙芝居の読み聞かせが行われ、子どもたちは、絵本や紙芝居の世界観に引き込まれていました。

最後は、布団に寝かせたぬいぐるみたちに「またね！」と別れを告げた子どもたち。翌週お迎えに行くと、ぬいぐるみからのお手紙や、お泊まり中の写真がプレゼントされました。

指 厚岸かぐら支援事業 定無形文化財を語り継ぐ

2月5日、真龍小学校の体育館で、真龍小学校3年生の児童たちによる厚岸かぐら支援事業が行われました。

保護者に見守られる中、児童たちは『助六舞』と『三本とうじ』を披露。練習の甲斐があり、みんな楽しそうに厚岸かぐらを踊っていました。

厚岸かぐら同好会による『剣舞』と『恵比寿舞』が披露された後、子どもたちは厚岸かぐらについての発表を行い、最後は、保護者と助六舞を踊り、事業は無事終了しました。



ス 親子スケート教室 スケート靴に慣れよう

1月20日、宮園公園スケートリンクにおいて『親子スケート教室』が開催され、親子3組が参加しました。

最初は、中澤講師からスケート靴の結び方について説明を受け、スケートリンクに移動。

スケート靴に慣れない子はイスを使ったり、保護者の手を借りながら滑り、徐々に慣れていきました。

中にはリンクを一周滑れるようになった子も。親子でスケートの楽しさを学びました。

厚 令和5年度ホームクッキングリーダー養成講座 岸産のホタテを使った料理に挑戦

1月31日と2月19日の2日間、保健福祉総合センター調理室で、厚岸漁業協同組合女性部の堀陽子部長と石戸谷礼子支部長、『Erable』のオーナーシェフである前田規仁氏を講師に迎え、『令和5年度ホームクッキングリーダー養成講座』が開催されました。

1月31日は、厚岸産の『ホタテ』を使用した調理実習を行い、講師に教わりながら、ホタテの下処理から挑戦。参加者は、ホタテの処理や調理の方法を楽しく学びました。

